

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。



屋根の下でランチや読書など。



皆で集まれば、パーティ会場にもなる。



広々とした芝生の上でピクニックとか、
芝生に寝転んで、読書など。



起伏のある地面は遊具が無くても
子供が大好きな場所となる。

A1,A2

籠田公園

各ブロック毎の特徴_A1, A2

20161106 studio on site

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。



既存の高木を活かした木陰の広場



芝生広場と一体に利用・緑陰の下で過ごせる縁台



伝馬／康生通りへの顔となる



各ブロック毎の特徴_A3, A4

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

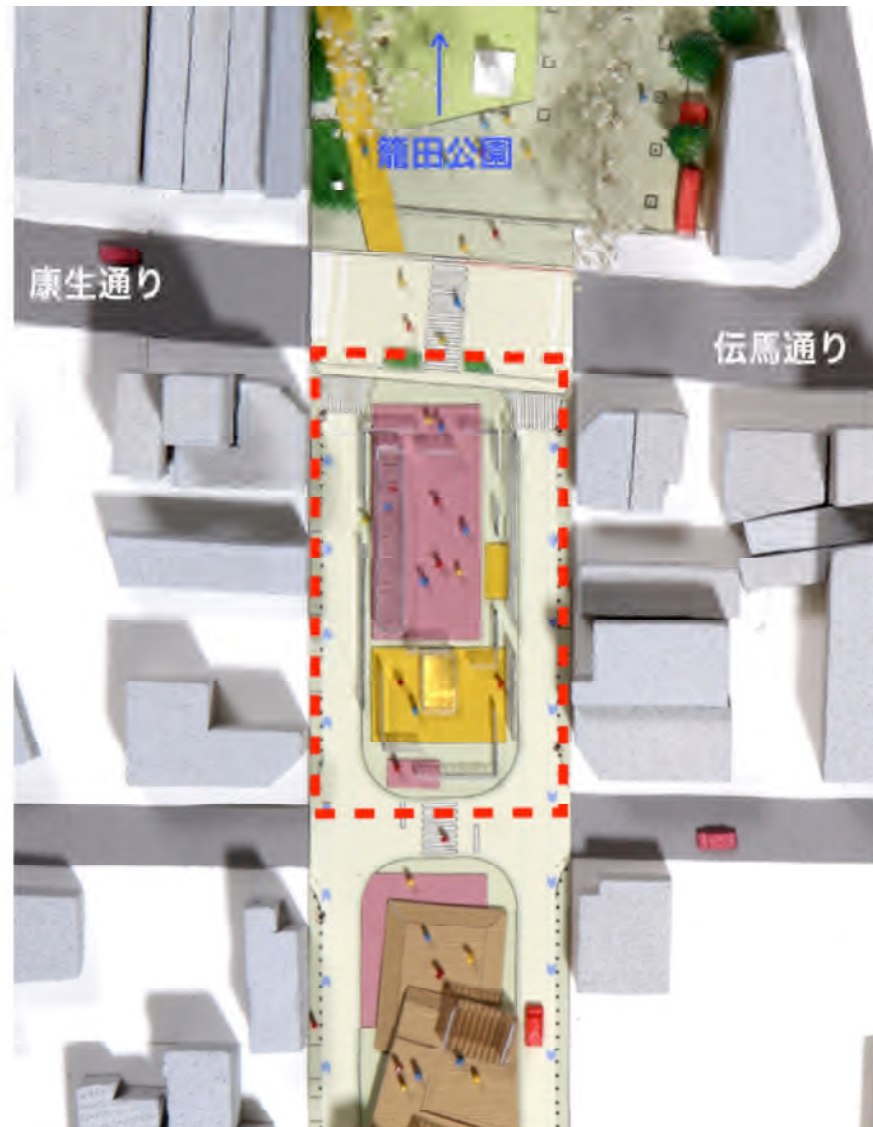
※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。

B1 籠田公園と補完関係となるプレイヤード

- ・安全に遊べるセミクローズドな場所
- ・両立しづらい乳幼児と児童・子供の遊び場を籠田公園と連携して分ける
- 有料イベントにも活用できる
- ・通り抜けは確保する

- ・子供の遊び場
- ・アクティブな動き、走り回る
- ・柔らかい地面で安全に動き回れる
- ・セミクローズドとすることで、安心を担保する
- ・ジャングルジム
- ・紙ヒコーキ
- ・3on3、キャッチボール

など



B1

籠田公園と補完関係となるプレイヤード



走り回ったり、ジャングルジムに登ったり。



柔らかい地面で安全に、自由に動き回れる。



安全に遊べるセミクローズドな広場。
→ときには有料イベントなどにも活用できる。

B1

籠田公園と補完関係となるプレイヤード

各ブロック毎の特徴_B1

20161106 studio on site

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。

B2 河岸段丘を活かした大階段のテラス

- ・地下駐車場入口を跨ぐ大きな階段状の広場
- ・乙川方向への眺望の抜け

- ・大階段を活用したミニコンサート、学校の発表会、大道芸人
- ・小規模イベントスペース
- ・モバイル屋台、キッチンカー
- 大階段に座ってランチ
- ・駐輪場、防災倉庫の設置を検討

など



B2

河岸段丘を活かした大階段のテラス



日常的に使える小規模イベントスペース
→大道芸、ミニコンサート、発表会等



階段から景色を眺めながら、
読書したり、おしゃべりしたり。

B2

河岸段丘を活かした大階段のテラス

各ブロック毎の特徴_B2

20161106 studio on site

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

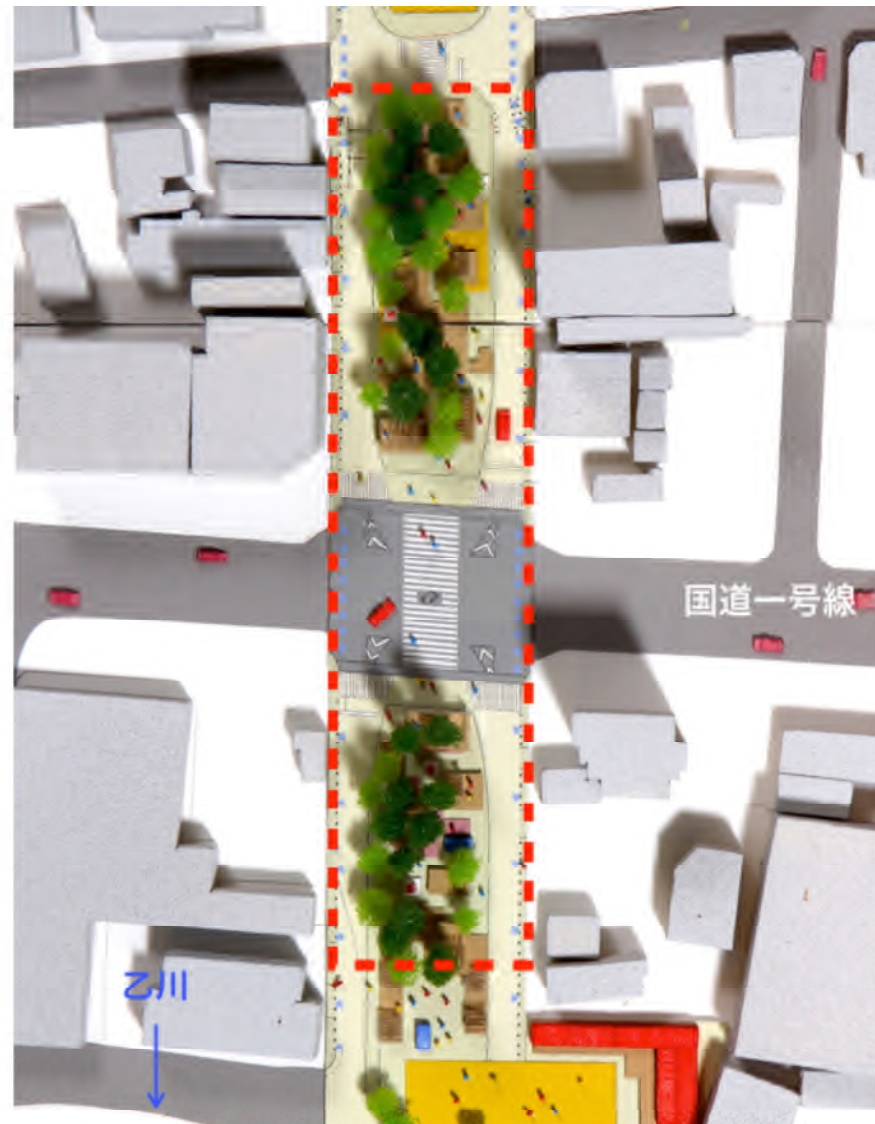
※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。

B3,B4 ヒマラヤスギを活かした
立体的な滞在空間

・既存ヒマラヤスギを活用しゲート性をもたせる
・国道一号線により分断されるが、CA(仮)の
ディスプレイゾーンとして捉える

- ・木立の自習室、アウトドアオフィス、会議室
- ・カフェ、読書
- ・街中キャンプ
- ・移動図書館／こぼれ文庫／青空文庫
- ・キッチンカー、フードコート
- ・ハンモック

など



B3,B4

ヒマラヤスギを活かした立体的な滞在空間



木漏れ日のテラスで友達とおしゃべりしたり。



一人でコーヒーを飲みながら、読書したり。

B3,B4

ヒマラヤスギを活かした立体的な滞在空間

各ブロック毎の特徴_B3, B4

20161106 studio on site

■第1回ワークショップ後の案(H28.11.6)

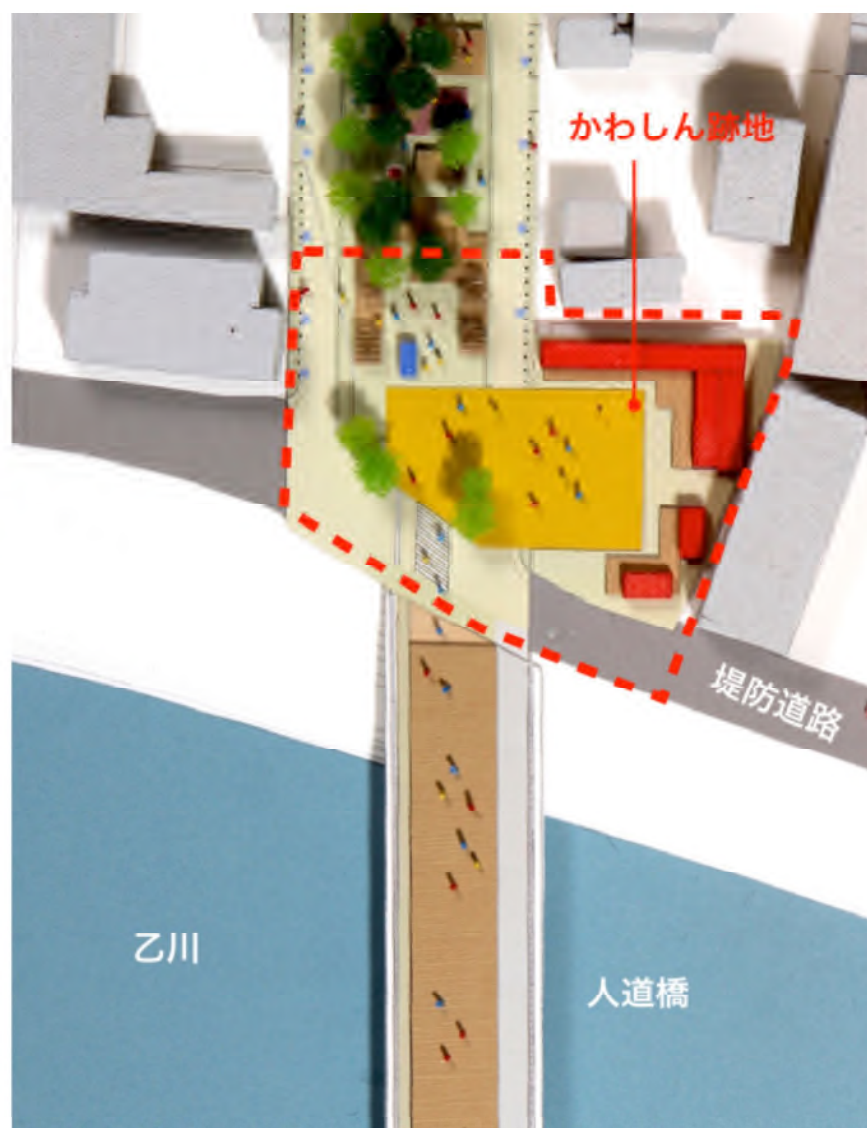
※今後のワークショップや関係機関の協議等で修正を予定しています。

B5 橋詰広場

- ・橋詰としてにぎわいを創出する。
- ・乙川での活動とCAをつなぐ結節点となる。

- ・レンタルスペース
- 稼げるオープンスペース
- ・マルシェ、朝市、マーケット
- ・リバーサイドカフェ
- ・かわしん跡地との一体的利用
- 情報発信／アーバンデザインセンター
- ・トイレ機能

など



B5

橋詰広場



マルシェで買い物して、一服したり。
リバーサイドカフェ、マーケット、朝市など。



まちづくりの拠点となるアーバンデザインセンターなど。

B5

橋詰広場

各ブロック毎の特徴_B5

20161106 studio on site